※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭総合ｂ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	「家庭総合　明日の生活を築く」（開隆堂出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生活についていろいろな側面から学習します。正しい知識を身につけ、活用できるように学習していきましょう。
・友達の考えを知り、多様な考え方があることを感じてください。そのうえで、自分だったらどうするかを考え、言語化できるように努力してみましょう。
・「こうなっているから」「法律で決まっているから」「昔からこうだから」と思考停止してしまわずに、なぜそうなっているのか、もっといい方法はないのか、考える態度を身につけましょう。

２　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を通して，様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（1）衣生活、住生活，子どもの発達と保育などについて，生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに，それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。
（2）家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を養う。
（3）様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，生活文化を継承し，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な子どもの発達と保育、衣生活・住生活などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を想像し、実践しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
4月(10月)	衣生活	○家庭総合bの学び方 ○被服実習 ＜刺し子＞	a：日本伝統の刺し子の技術と伝統的な文様について理解し、知識を身につけている。正しく刺し子で模様を描くことができる。 b:刺し方をよく考え、丁寧にかつ安全に配慮して実習に取り組んでいる。 c:刺し子の技法について関心を持ち、意欲的に実習に取り組んでいる。	作品	作品 感想	実習態度 振り返り

※令和４年度以降入学生用

5月（11.月）	衣生活	○なぜ服を着るの？ ・衣服の機能 ・人の一生と衣服 ○衣服の成り立ちと性質 ・衣服の材料 ・布の成り立ち ・衣服材料の性質・性能 ○衣服はどのように管理する？ ・衣服の表示 ・衣服の手入れ	a：衣生活を取り巻く課題、日本と世界の衣文化など、被服と人とのかかわりについて理解している。 ライフステージの特徴や課題に着目し、身体特性と被服の機能および着想について理解するとともに、健康と安全、環境に配慮した自己と家族の衣生活の計画・管理に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 b：主体的に衣生活を営むことができるよう目的や個性に応じた健康で快適、機能的な着装や日本の衣文化の継承・創造について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 c：よりよい生活や社会の実現に向けて、衣生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	単元テスト	ワークシート 単元テスト	ワークシート 振り返り

※令和４年度以降入学生用

6～7月(12～1月)	保育	○赤ちゃんはなぜかわいい？ ○ 子どもはどう育つのだろう？ ・子どもの成長のようす ・発育・発達の特徴 ・コミュニケーション能力の発達 ○親になるとはどういうことか？	a:乳幼児期の心身の発達と生活、子どもの遊びと文化、親の役割と保育、子育て支援について理解しているとともに、子どもの発達に応じて適切にかかわるための技能を身につける。 子どもを取り巻く社会環境の変化や課題及び子どもの福祉について理解している。 b:子どもを産み育てることの意義や、保育の重要性について考え、子どもの健やかな発達を支えるために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 c: よりよい生活や社会の実現に向けて、子どもとのかかわりと保育・福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	単元テスト	ワークシート 単元テスト	ワークシート 振り返り

※令和４年度以降入学生用

8～9月(2月)	住生活	○だれが暮らしているのだろう？ ・住まいの役割 ・生活行為と間取り ・動線とゾーニング ・平面図を読み解く ○どのように暮らす？ ・安全に暮らす ・家庭内事故 ・犯罪を予防する	a:住生活を取り巻く課題、日本と世界の住文化など、住まいと人とのかかわりについて理解している。 ライフステージの特徴や課題に着目し、住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について科学的に理解し、住生活の計画・管理が適切にできる。 b:主体的に住生活を営むことができるようライフステージと住環境に応じた住居の計画、防災などの安全や環境に配慮した住生活とまちづくり、日本の住文化の継承・創造について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。。 c: よりよい生活や社会の実現に向けて、住生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	単元テスト	ワークシート 単元テスト	ワークシート 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度